お施主さま用

玄関スマートキーシステム

取扱い説明書

ご使用にあたって

●この取扱い説明書を読んでから、「玄関スマートキーシステム」の使用およびお手入れを行なってください。
●この取扱い説明書は、ご使用中に不明な点やお手入れの方法などをいつでも調べられるよう大切に保管してください。

目　次

重要なお知らせ

ご使用の前に

●安全のために、必ずお守りください。
「玄関スマートキーシステム」のご使用およびお手入れは、この取扱い説明書にそって行ってください。
もしこの取扱い説明書にしたがわず、乱用又は誤用によるケガおよび損害が発生した場合は、当社およびその販売会社に責任はないものといたします。

●この取扱い説明書についての質問又はより詳しい情報が必要な場合は、当社お客様相談センターまでご連絡ください。

問合わせ事項	連絡先	TEL
商品全般	お客さま相談センター	0120-126-001
修理のご依頼	LIXIL修理受付センター	0120-4134-33

安全について

警告用語の種類と意味

この取扱い説明書では、危険度の高さ(又は事故の大きさ)にしたがって、次の2段階に分類しています。以下の警告用語が持つ意味をよく理解し、本書の内容(指示)にしたがってください。

警告用語	意　味
⚠警 告	取扱いを誤った場合に、使用者などが死亡又は重傷を負う危険が想定されます。
⚠注 意	取扱いを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。

お願い

●以下のようなときはスマートキーにて解錠できなくなります。必ず手動キーを持参して外出してください。
・スマートキーが電池切れの場合。
・停電の場合。
・スマートキーを持たずに外出された場合。

はじめに

玄関スマートキーシステムの特長や、事前に知っておいていただきたいことを説明しています。

1 玄関スマートキーシステムについて

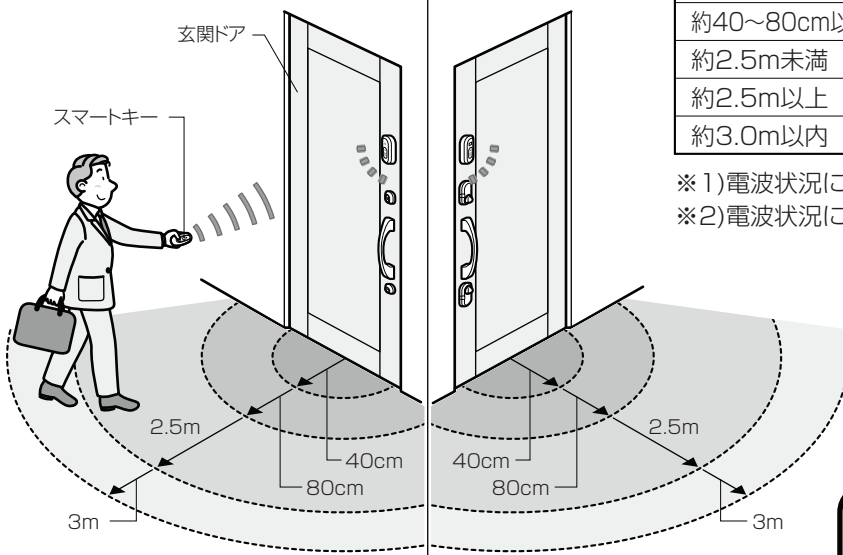
●玄関スマートキーシステムとは、スマートキーを携帯して玄関ドアに近づくだけで解錠し、玄関ドアから離れるだけで施錠する大変便利なシステムです。
又、従来のカギ( )やリモコンおよびボタンでの操作(右図参照)も可能です。

●スマートキーを持って玄関ドアに近づいたときに自動的にIDコードの照合(※)を行い、照合が一致したときのみドアの解錠を電動で行います。

※IDコードの照合とは、玄関ドアからのIDコードとスマートキーのIDコードを照らし合わせることをいいます。

■屋外側

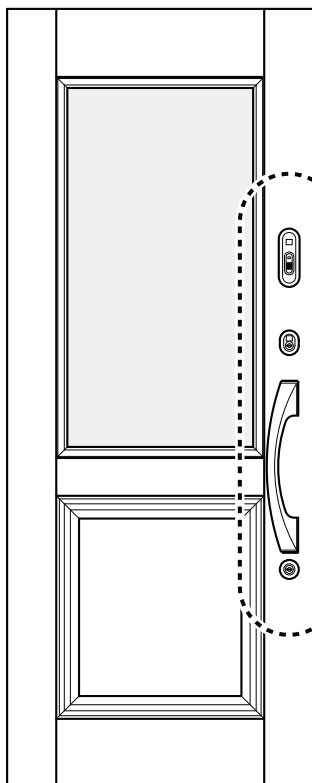
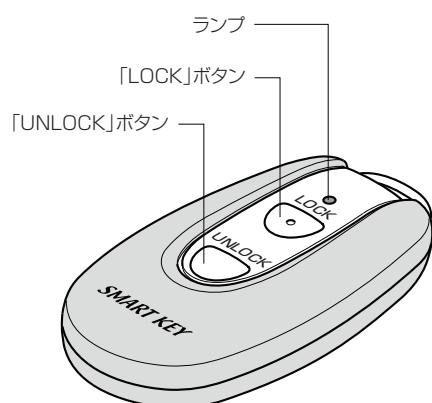
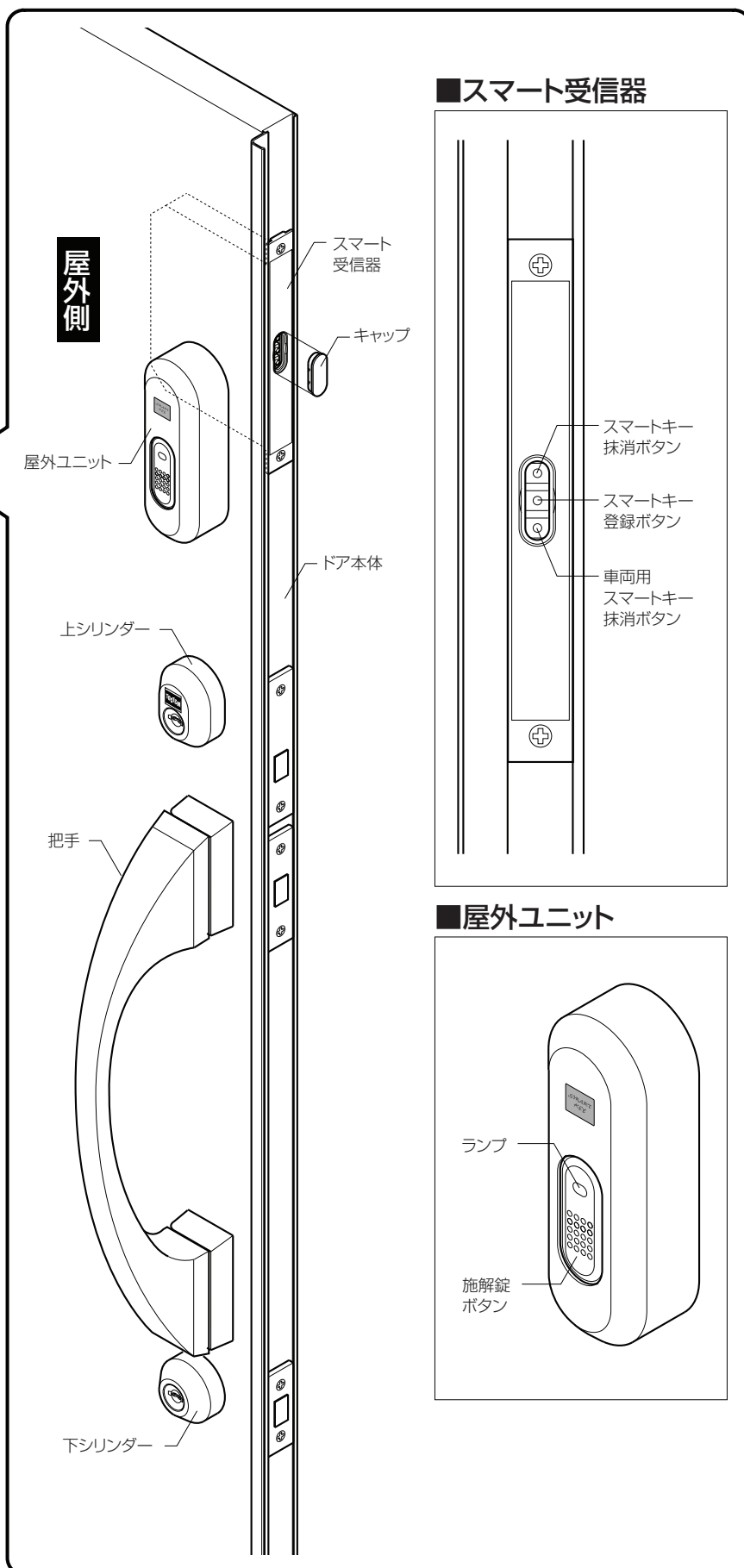
■室内側

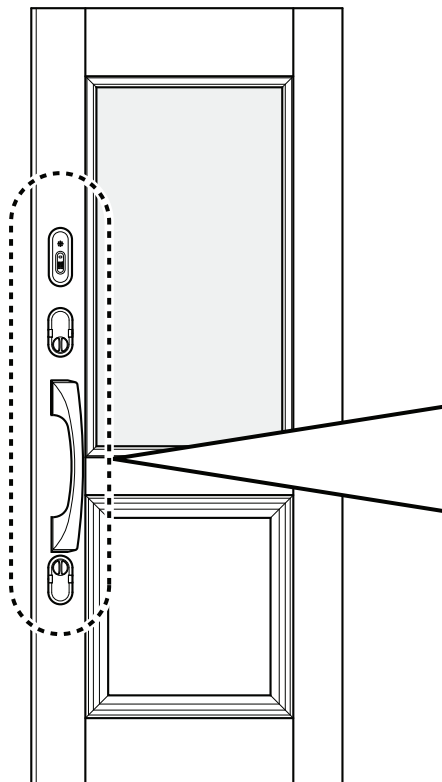
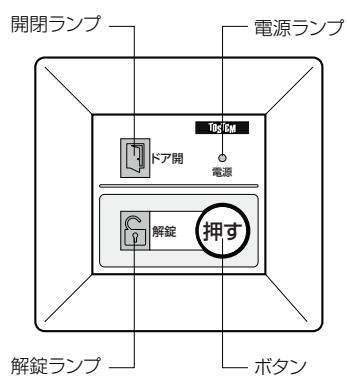
2 作動範囲について

距　離	通信状態
約40cm以内	スマートキーが作動しない場合がある範囲
約40~80cm以内	スマートキーが作動する範囲
約2.5m未満	※1)スマートキーが作動する場合がある範囲
約2.5m以上	スマートキーが作動しない範囲
約3.0m以内	※2)リモコンが作動する範囲

※1)電波状況により作動する場合があります。
※2)電波状況により作動距離が短くなる場合があります。

お願い

●スマートキーを金属のケースの中に入れて携帯されても、作動しない場合があります。

3 各部の名称(屋外側)

※お使いいただくドア本体のデザインは、イラストと異なる場合があります。

※スマートキーは、リモコンキーとしてもご使用になれます。(P.9参照)

4 各部の名称(室内側)

ドア本体

室内操作盤

＋(プラス)

■増設スイッチ
(オプションは2台まで設置可能)

■上サムターン

ツマミ

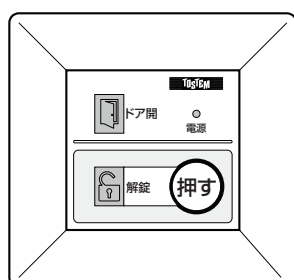
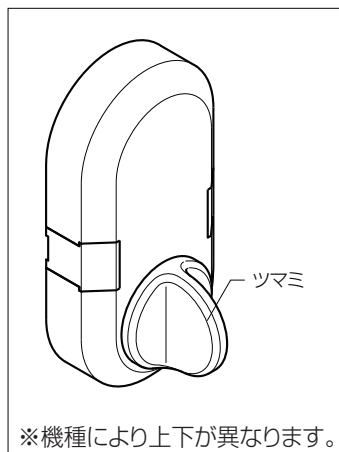
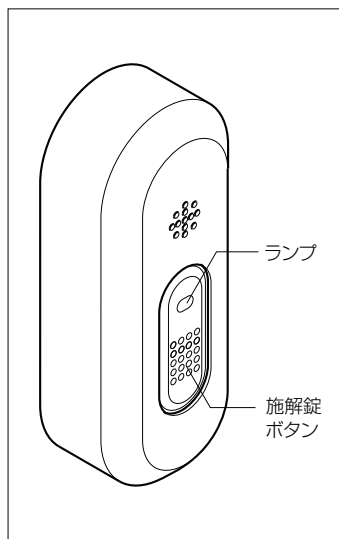
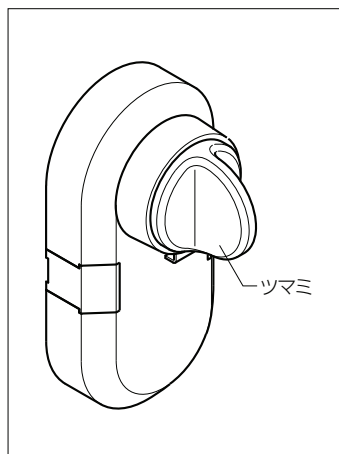
※機種により上下が異なります。

■室内ユニット

ランプ

施解錠ボタン

■下サムターン

ツマミ

ドア本体

スマート受信器

室内側

室内ユニット

上サムターン

把手

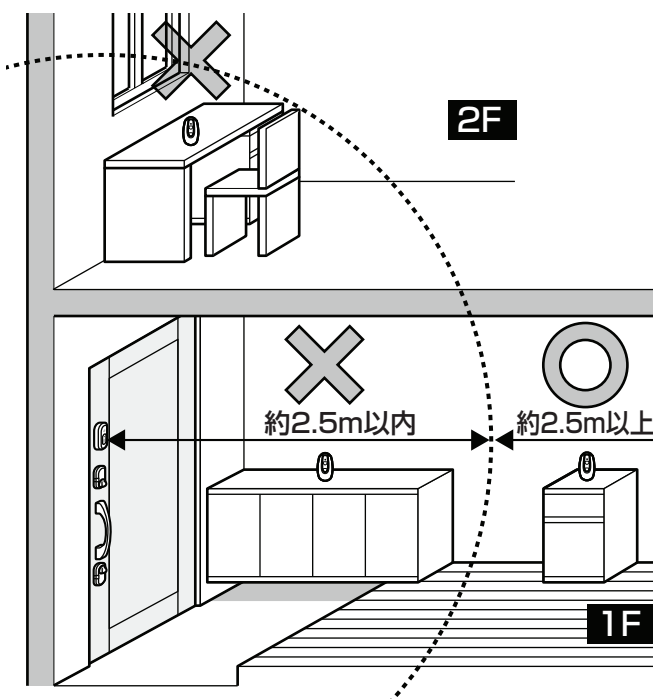
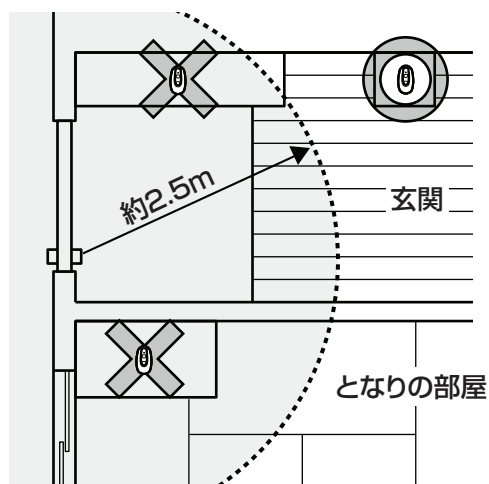
下サムターン

特に注意していただきたいこと

⚠ 警　告

●開口部から内部に金属類を差込まないでください。
　火災・感電・故障の原因となります。
●機器を改造しないでください。火災・感電の原因となります。

⚠ 注　意

●スマートキーを玄関ドア付近(約2.5m以内)に放置したままドアから絶対に離れないでください。スマートキーを玄関ドア付近に放置しておくとスマートキーと屋外ユニット又は室内ユニットとの通信が電波環境により不安定となり、意図しない施錠／解錠動作が行われることがあり、盗難などの発生の原因になります。
スマートキーの保管場所は、玄関ドアから約2.5m以上離れた所でスマートキーのランプが10秒間点灯しないことを必ず確認してください。

お願い

●故障の原因となりますので、機器には直接水などをかけないでください。
●油などによるひどい汚れは、プラスチック用クリーナー・中性洗剤などで拭いてください。(シンナー・ベンジンなどは使用しないでください。)
●スマートキーを携帯電話や無線機など、無線通信機器と一緒に携帯しているときやスマートキーが金属性のものに覆われているとき、近くで電波式の他のスマートキーを操作しているとき、又はパソコンなどの電化製品の近くに置いたときは、スマート機能が正常に作動しないことがあります。
●スマートキーの電池消耗時や強い電波・ノイズのある状況下などでは作動範囲が狭くなったり、作動しないことがあります。

スマート機能を使っての操作方法

●付属のスマートキー(2個)は登録済みです。
●追加のスマートキーを購入していただいた場合は登録が必要です。登録がお済みでない場合は、必ず登録操作を行ってください。
※追加のキーの登録方法は、P.15を参照してください。
※防犯のため、付属のスマートキー（2個）もご入居後に再登録してください。

1 帰宅時の施錠／解錠

【解　錠】
●スマートキーを携帯してドアに近づくと解錠します。
※ランプの表示については、P.22を参照してください。

アドバイス

●スマートキーの作動範囲は、屋外ユニットから周囲約40～80cm以内です。ただし、屋外ユニットにスマートキーを近づけすぎると作動しないことがあります。
●スマートキーにより解錠後、ドアを開けないで再びドアから離れた場合は、約3秒後に自動で施錠します。

【施　錠】
●ドアから離れると施錠されます。
●室内ユニットのボタンを押しても施錠されます。
※ランプの表示については、P.22を参照してください。

アドバイス

●スマートキーの作動範囲は、室内ユニットから周囲約40～80cm以内です。ただし、室内ユニットにスマートキーを近づけすぎると作動しないことがあります。

2 外出時の施錠／解錠

【解　錠】

●スマートキーを携帯してドアに近づくと解錠します。
※ランプの表示については、P.22を参照してください。

アドバイス

●スマートキーの作動範囲は、室内ユニットから周囲約40～80cm以内です。ただし、室内ユニットにスマートキーを近づけすぎると作動しないことがあります。
●スマートキーにより解錠後、ドアを開けないで再びドアから離れた場合は、約3秒後に自動で施錠します。

【施　錠】

●ドアから離れると施錠されます。
●屋外ユニットのボタンを押しても施錠します。
※ランプの表示については、P.22を参照してください。

お願い

●スマートキーを室内側の玄関ドア近くに置き忘れた状態でも、屋外ユニットのボタンを押した場合、電波の受信状況によっては施錠されてしまうことがあります。
必ずスマートキーを携帯していることを確認してから屋外ユニットのボタンを押してください。

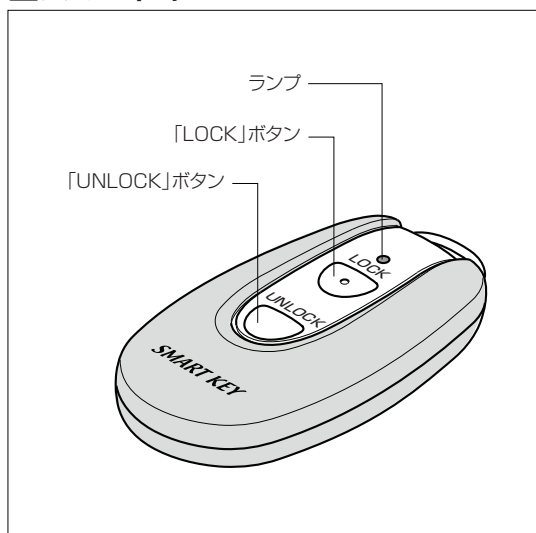
スマート機能以外の操作方法

1 リモコン機能での操作方法

●玄関ドアから離れた場所(約3m以内)からスマートキーのボタン操作により、施錠／解錠することができます。又、リモコン機能は、スマート機能より優先して動作しますので思い通りの操作ができます。
●操作方法は、スマートキーの「UNLOCK」ボタンを押すと解錠します。「LOCK」ボタンを押すと施錠します。

アドバイス

●「UNLOCK」ボタンを押してドアを解錠した後にドアの開閉を行わなかった場合、約30秒後に自動的に施錠されます。
●スマートキーのボタン操作でドアの施錠／解錠を行う場合、作動範囲はドアから周囲約3mです。
●スマート機能による解錠の作動範囲内であっても、「LOCK」ボタンでの施錠が優先されます。スマートキーをドアから作動範囲外へ遠ざけるまでスマート機能による解錠ができません。

■スマートキー

お願い

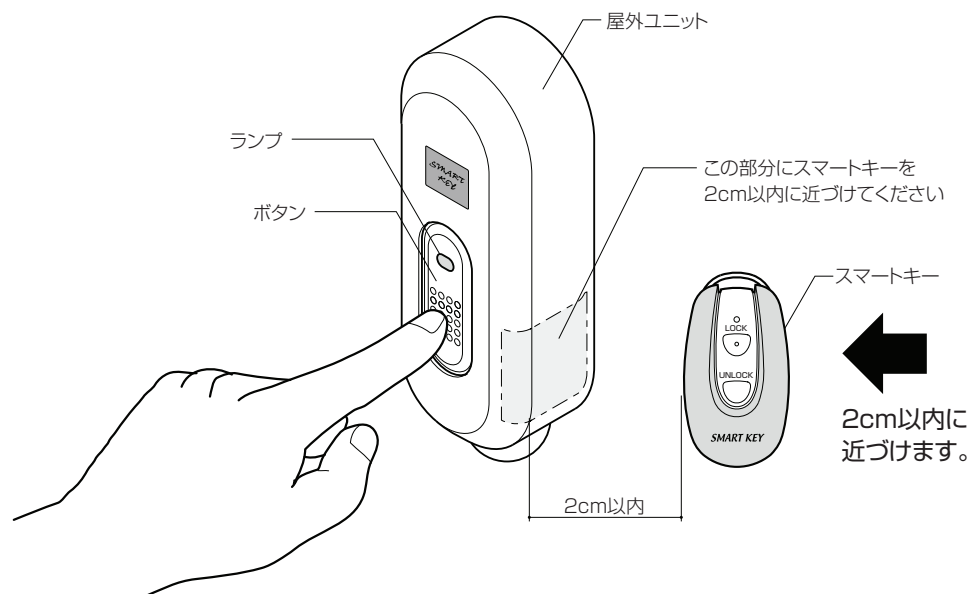
●近くにテレビ塔や発電所・放送局などの強い電波を発生する設備があるなど周囲の状況により作動距離が短くなる場合があります。
●スマートキーのボタンを押しても作動しない場合や著しく作動可能距離が短くなった場合、又はランプが暗くなったり点灯しなくなった場合は電池の消耗が考えられます。
電池を交換してください。(「電池交換」P.20参照)

2 スマートキーが電池切れの場合の操作方法

●スマートキーのボタンを押してランプが点灯しない場合(電池切れの場合)でも、ドアの施錠／解錠を行うことができます。
スマートキーを屋外ユニットの右下に対して2cm以内に近づけて屋外ユニットのボタンを押すと、ドアが施錠状態の場合は解錠します。又、解錠状態の場合は施錠します。
(玄関ドアからスマートキーに電気を供給して、IDコードの照合を行います。)

アドバイス

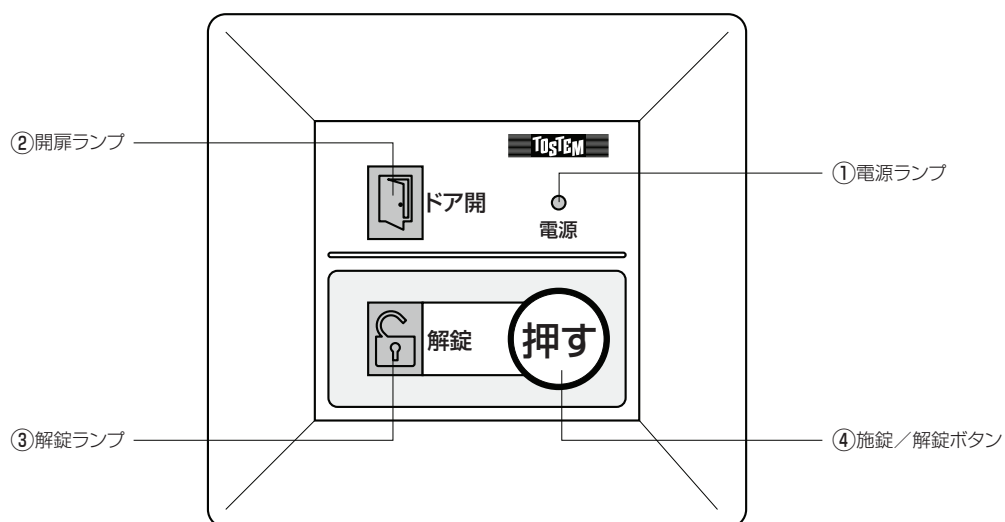
●スマートキーは、屋外ユニットのボタンに下図の向きで近づけてください。
(車両用スマートキーも同様)
●施錠／解錠の動作が完了するまで、屋外ユニットのボタンを押続けてください。
電波状況や温度により動作環境が変化する場合があります。施錠／解錠の動作をしない場合は、屋外ユニットのボタンを押したままスマートキーの位置を上下・左右・前後に1～2cm移動させてください。(屋外ユニットに近づけすぎると作動しないことがあります。)
●ドアが解錠された後、ドアの開閉を行わなかった場合は約30秒後、自動的に施錠されます。
●電池切れの場合の操作を行う場合は、必ずスマートキーは他のキーやキーホルダーなどの金属体とは離した状態で操作してください。(「電池交換」P.20参照)

■施錠／解錠方法

3 室内操作方法

※電気錠システムと併用の場合は、電気錠システムのマニュアルを参照してください。
●室内操作盤を使用すれば、玄関から離れた室内からでもドアの施錠／解錠を行うことができます。
●室内操作盤のボタンを押すと、ドアが施錠状態の場合は解錠します。又、解錠状態の場合は施錠します。
※別途有償・選択品の増設スイッチも室内操作盤と同じ操作・表示をします。

アドバイス

●ドアが解錠された後、ドアの開閉を行わなかった場合は約30秒後、自動的に施錠されます。
●スマートキーがドア付近に放置されている場合でも、室内操作盤のボタンでの施錠が優先されます。スマートキーをドアから作動範囲外へ遠ざけるまでスマート機能による解錠を禁止します。

■室内操作盤

	名　称	操作・表示
①	電源ランプ	電源が入っているときに点灯します。
②	開扉ランプ	玄関ドアが開いているときに点灯します。
③	解錠ランプ	玄関ドアが解錠されているときに点灯します。
④	施錠／解錠ボタン	玄関ドアを施錠／解錠するときに押します。

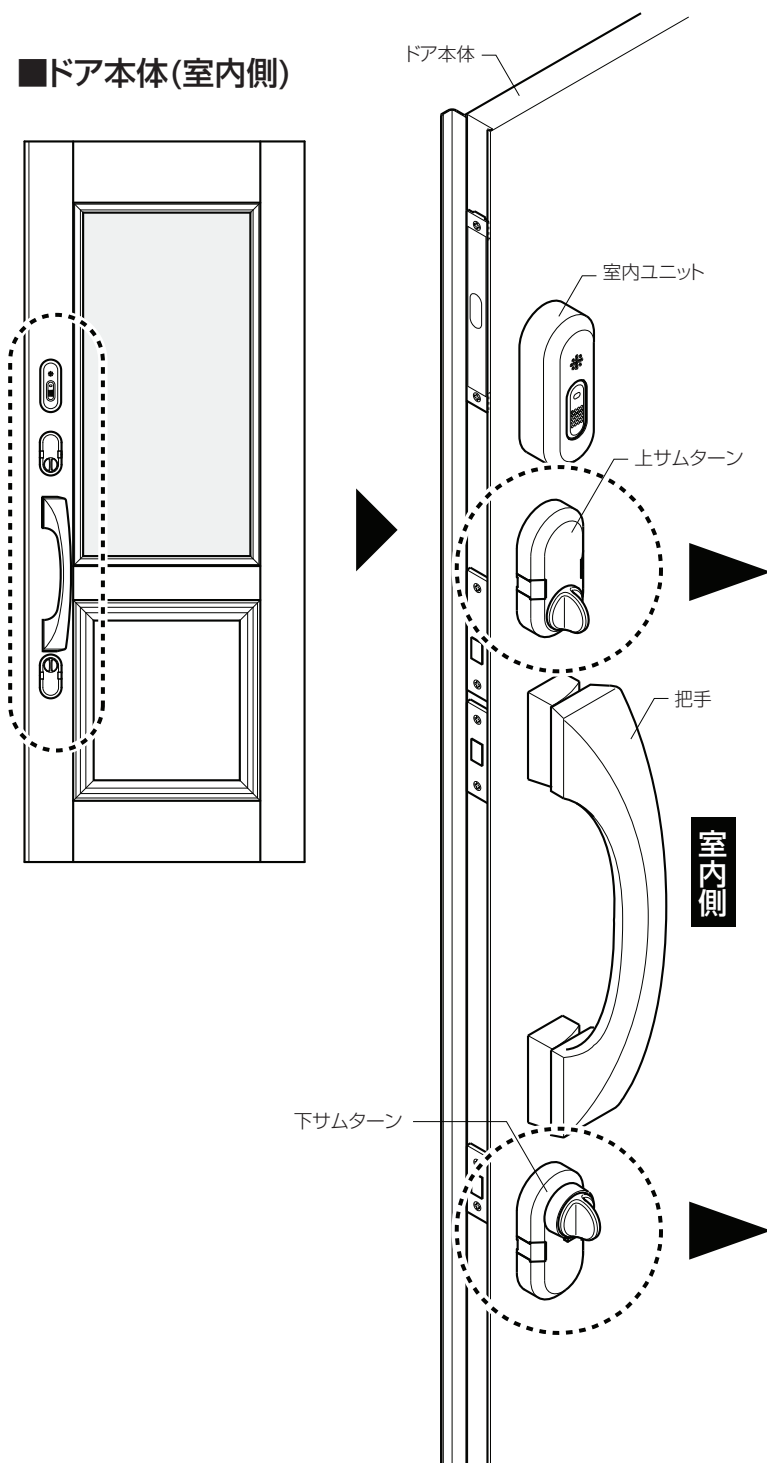
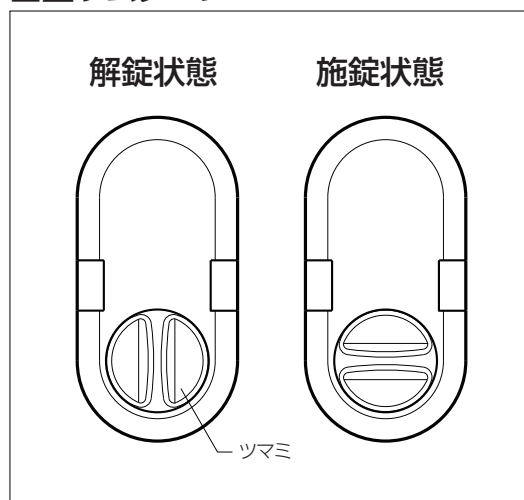
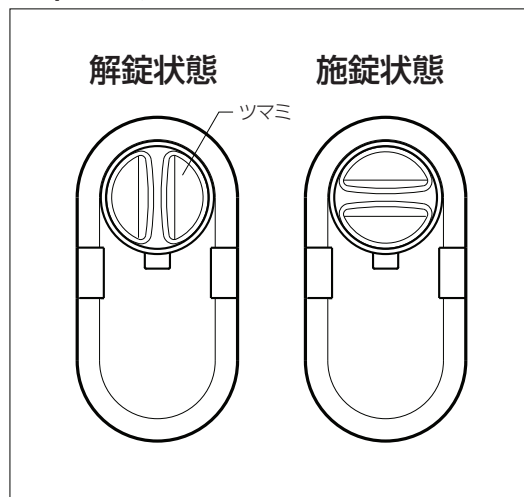
※開扉ランプが点灯している場合は、施錠／解錠の操作はできません。
※上サムターン・下サムターンは連動して作動しますが、片側のみモニター表示しているため、手動で操作した場合、施錠状態でも解錠ランプが点灯することがあります。

4 その他の施錠・解錠操作

■室内側からのサムターンによる施錠／解錠

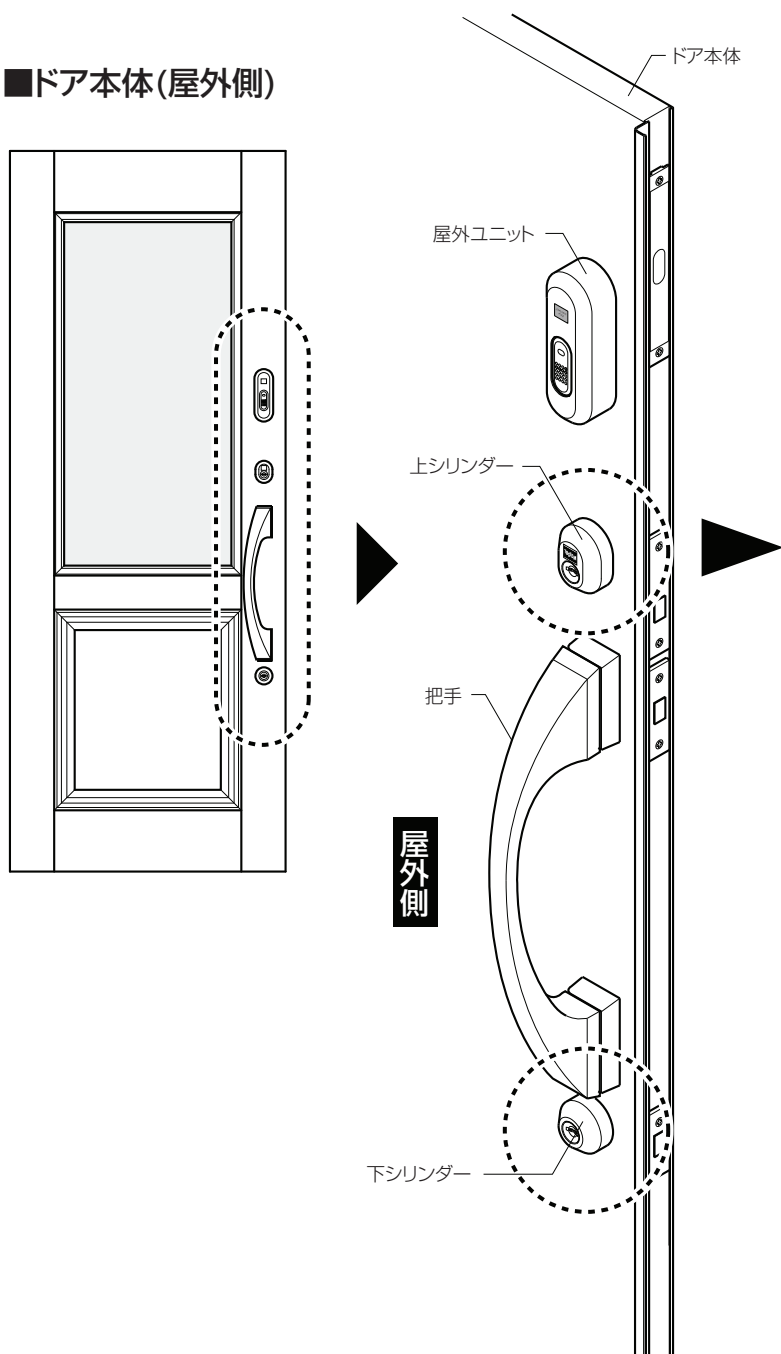
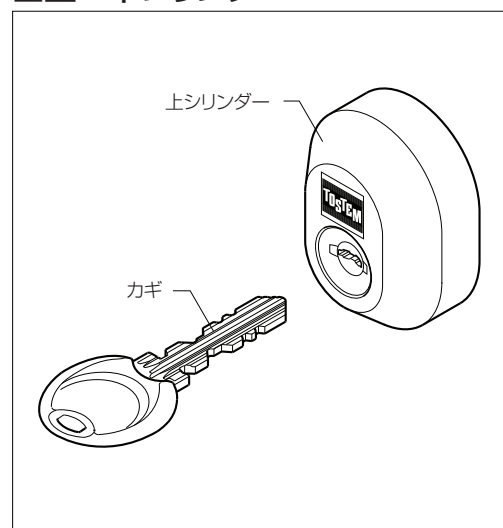
●施錠／解錠を室内側から手動で行う場合は、サムターンツマミを下図のように操作してください。

アドバイス

●ドアを連続して解錠状態にしたい場合は、サムターンにより解錠してください。
サムターンにより解錠した場合は、一時的に自動施錠は行いません。
再度施錠させる場合は、スマート機能以外の方法で施錠してください。(P.9～13参照)

■屋外側からのカギ(🔑)による施錠／解錠

●屋外側から上・下シリンダーにカギ(🔑)を差込んで、施錠／解錠を行います。

アドバイス

●ドアを連続して解錠状態にしたい場合は、カギ(🔑)により解錠してください。
カギ(🔑)により解錠した場合は、一時的に自動施錠は行いません。
再度施錠させる場合は、スマート機能以外の方法で施錠してください。(P.9〜13参照)

車両用スマートキーについて

1 車両用スマートキーとの共用について

●車両用スマートキーを登録して、本製品のスマートキーと同様に使用することができます。
セキュリティの観点から、トヨタ自動車(株)製の車両用スマートキー（2000年8月～2003年7月生産のセルシオ用スマートキー）のみの限定で登録・使用ができます。(「登録方法」P.15参照)
これ以外の車両用スマートキーは、登録できません。

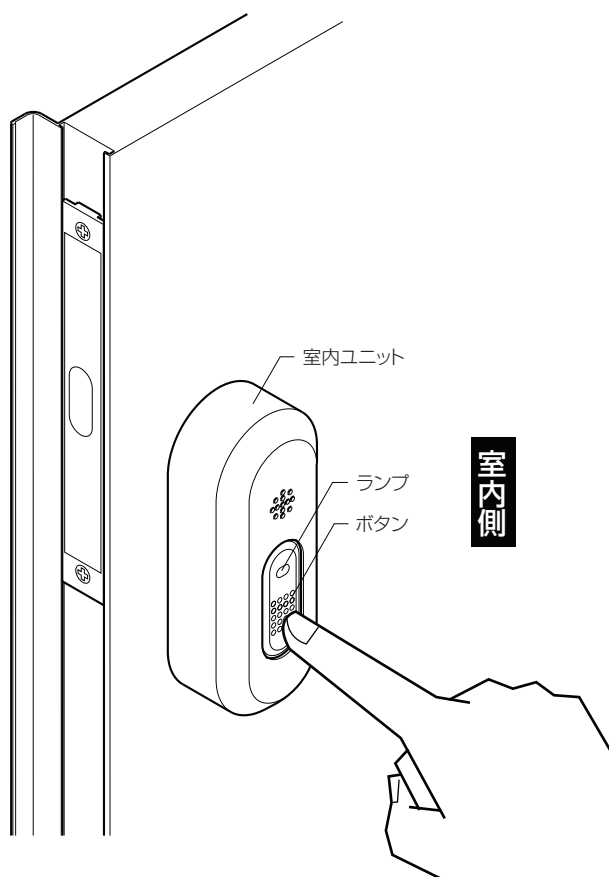
お願い

●車両用スマートキーのボタンで操作した場合、操作した場所によっては玄関ドアとお車の両方が施錠又は解錠される場合があります。
(ドアを開けなければ玄関ドアおよび車両ドア共、一定時間後に自動で施錠します。)
●本製品のスマートキーをお車に登録して使用することはできません。

2 車両用スマートキーだけの機能

●お車の貸出し時(整備や車検など)のために車両用スマートキーを一時的に使用できなくしたり、お車のご譲渡時に車両用スマートキーのみを抹消することができます。

■車両用スマートキーを一時的に使用停止する方法

①ドアを開けた状態で室内ユニットのボタンを3秒以上押してください。
(「ピッ」とブザーが鳴り、室内ユニットのランプが赤色に点滅します。)以後、車両用スマートキーのみを一時的に使用停止することができます。
②車両用スマートキーを使用可能にする場合は、同様にドアを開けた状態で室内ユニットのボタンを3秒以上押してください。
(「ピッ」とブザーが鳴り、室内ユニットのランプが緑色に点滅します。)

スマートキー・車両用スマートキーの登録・抹消

1 登録方法

●付属のスマートキー(2個)は登録済みです。
●スマートキーを追加購入していただいた場合、又は車両用スマートキー（2000年8月〜2003年7月生産のセルシオ用スマートキーのみ）を新たに共有する場合には、登録が必要です。
●スマートキー登録ボタンを押すことにより、本製品のスマートキーと車両用スマートキーを合わせて8本の登録までできます。(操作ボタンの配置については、「各部の名称」P.4参照)

アドバイス

●ブザーと同様に屋外ユニットと室内ユニットのランプも点灯します。
●②〜⑥の各操作が行われてから30秒以内に次の操作が行われない場合は、登録状態を終了します。(「ピー」音の後に登録個数分の「ピッ」音が鳴る。)
●登録状態中にドアを閉めた場合も登録状態を終了します。
（「ピー」音の後に登録個数分の「ピッ」音が鳴る。）
●8個の登録が完了したときは、直ちに「ピー」音の後に8回の「ピッ」音が鳴ります。

■登録方法

※登録するスマートキーをすべて用意します。

登録手順	詳細図
①玄関ドアを開けて側面のスマート受信器のキャップを外し、スマートキー登録ボタン（中央のボタン）をつまようじ・ヘアピンなどの先の細いものを利用して、ブザーが鳴るまで（約2秒間）押します。 ▼ ピッピッピッとブザーが3回鳴る	
②ブザーが3回鳴ってから、5秒以内に室内ユニットのボタンを応答があるまで押します。 ▼ ピッとブザーが1回鳴る	
③スマートキーの「UNLOCK」「LOCK」ボタンを同時に応答があるまで押します。 ▼ ピッとブザーが1回鳴る	
④スマートキーの「UNLOCK」又は「LOCK」ボタンの片方を応答があるまで押します。 ▼ ピッとブザーが1回鳴る	
⑤スマートキーを屋外ユニットに近づけます。（屋外ユニットから30〜50cm程度の位置でスマートキーを移動させてみてください。） ▼ ピッとブザーが1回鳴る	
⑥スマートキーを屋外ユニットにさらに近づけます。（2cm以内。電子キーの近づけ方については、P.10の図を参照してください。）	
⑦スマートキーを近づけたまま屋外ユニットのボタンを応答があるまで押します。応答がない場合は、スマートキーを上下・左右・前後に1〜2cm移動させてみてください。 ▼ ピッとブザーが1回鳴る 次のスマートキーがある場合　あり（→③へ戻る） なし	
30秒後にピー音の後に登録個数分のピッ音が鳴る 登録状態の終了	

※②まで操作を行って、一度登録状態になると、その後に登録操作を中断しても登録されているすべて（最多8個）のスマートキーが登録抹消になります。
※スマートキーは、キーホルダーなどの金属体とは離した状態で登録してください。

※スマートキー登録ボタンを押してブザーが鳴り、一度登録状態になるとその後に登録操作を中断しても登録されている全て(最大8個)のスマートキーが登録抹消になります。
※スマートキーは、キーホルダーなどの金属体とは離した状態で登録してください。
※本製品のスマートキーをお車に登録することはできません。

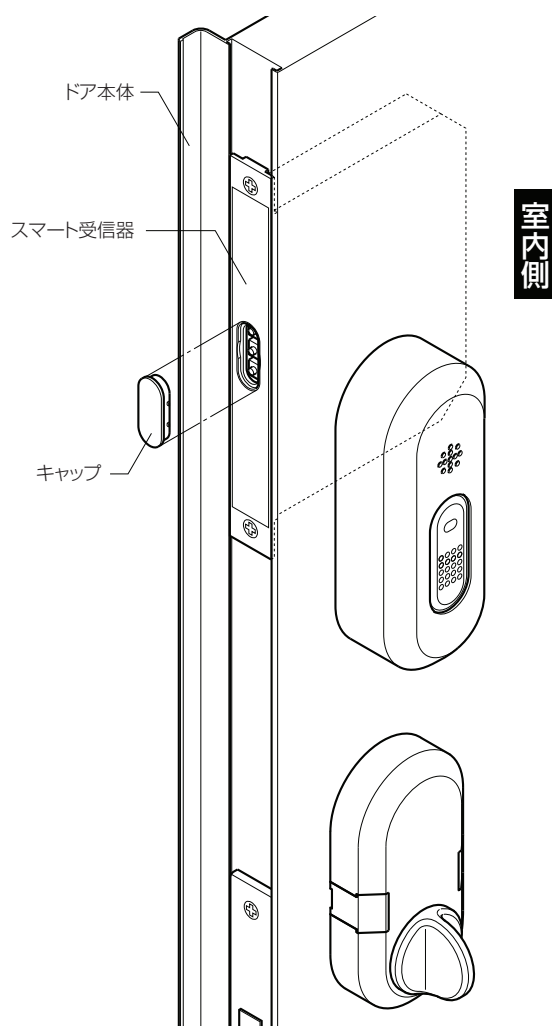
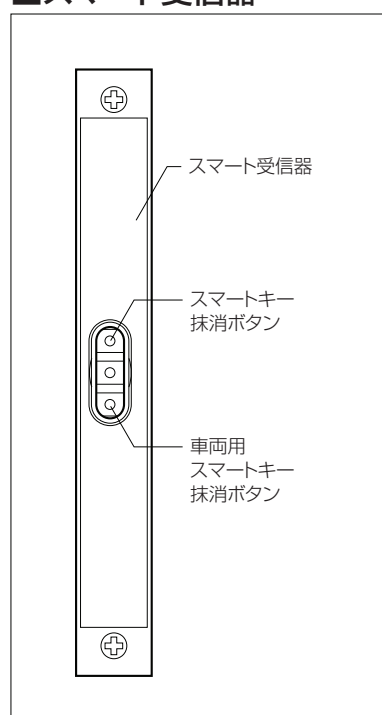
2 抹消方法

スマートキーを紛失したときは、盗難などを防ぐため直ちに全てのスマートキーの登録を抹消してください。

●スマートキー抹消ボタン(一番上のボタン)で、スマートキーを全て抹消することができます。
ドアを開けて側面のスマート受信器のキャップを外し、スマートキー抹消ボタン(一番上のボタン)を約2秒間押してブザーが3回鳴ったら、5秒以内に室内ユニットのボタンをブザーが鳴るまで押してドアを閉めてください。

お車を譲渡する場合は、必ず車両用スマートキーの登録を抹消してください。

●車両用スマートキー抹消ボタン(一番下のボタン)で、車両用スマートキーのみ登録を抹消することができます。ドアを開けて側面のスマート受信器のキャップを外し、車両用スマートキー抹消ボタン(一番下のボタン)を約2秒間押してブザーが3回鳴った後、5秒以内に室内ユニットのボタンをブザーが鳴るまで押してドアを閉めてください。
その後、必ず車両用スマートキーが使用できないことを確認してください。

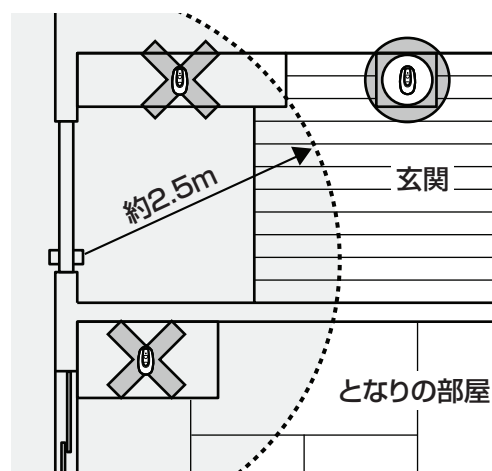
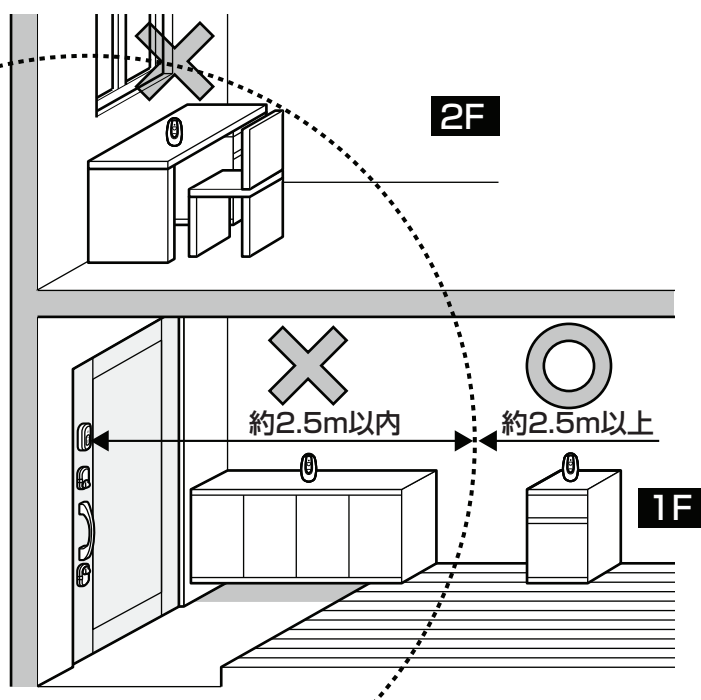
■スマート受信器

3 スマートキー・車両用スマートキーの保管

侵入・盗難などの可能性が想定されますので、スマートキーの保管の際は下記の内容をお守りください。

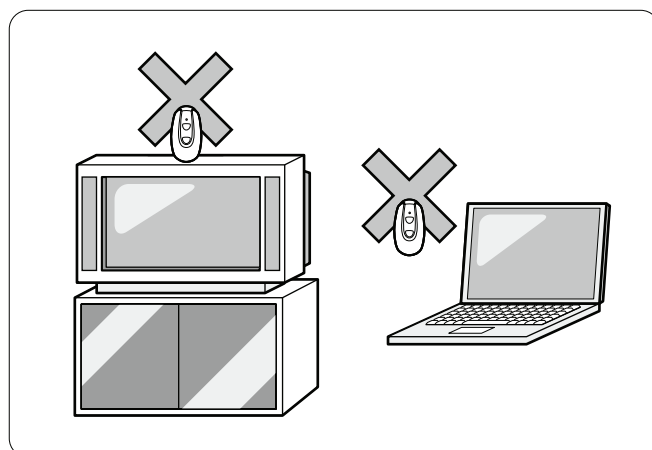
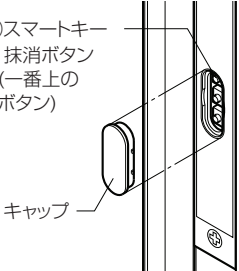
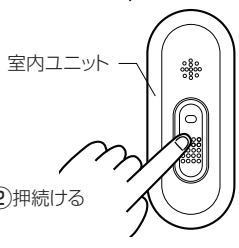
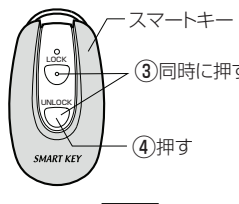
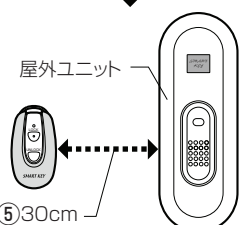
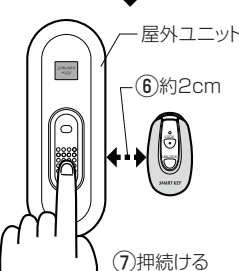
●スマートキーを玄関ドア付近(約2.5m以内)に放置したまま、ドアから絶対に離れないでください。

スマートキーを玄関ドア付近に放置しておくと、スマートキーと屋外ユニット又は室内ユニットとの通信が電波環境により不安定となり、意図しない施錠／解錠動作が行われることがあります。家に人がいない状態で解錠されることがあり浸入・盗難などの可能性が想定されます。

●スマートキーの保管場所は、玄関ドアから約2.5m以上離れた所でスマートキーのランプが10秒以上点滅しないことを確認した場所としてください。

※約2.5m以内にスマートキーがある場合は、「ピー」と30秒間隔でブザーが鳴ります。

●スマートキーの電池が著しく消耗する可能性がありますので、保管については下記の内容をお守りください。

スマートキーは常時電波を受信しており、強い電波を受信し続けた場合に著しく電池を消耗することがありますので、テレビやパソコンなどの電化製品の近くには置かないでください。
(目安として約1m以上離してください。)

●金属の缶にスマートキーを入れ、フタをして保管しますと電池の消耗が防げます。

4 マスタースマートキー登録方法

●スマートキーを1本だけマスタースマートキーとして登録することができます。
マスタースマートキーは、通常のスマートキーの登録を行っても登録が抹消されることはありません。
●スマートキーを追加購入する場合など再度登録を行うときは、通常全てのスマートキーを用意する必要がありますので、別居されているご家族のスマートキーが必要となります。
こんなときのために、別居されているご家族のスマートキーをあらかじめマスター登録しておくことをお勧めします。
マスター登録されたスマートキーは、通常の登録操作では登録が抹消されませんので、別居家族のスマートキーの登録を抹消することなくスマートキーの登録を行うことができます。

アドバイス

●マスタースマートキー登録状態に入ると、以前に登録されたマスタースマートキーを含めた全てのスマートキーが抹消されてしまいます。(途中で登録操作を中断しても抹消されます。)
●マスタースマートキー登録を行う場合は、その他の全てのスマートキーも用意してマスタースマートキー登録が終了した後、必ず通常のスマートキーの登録も行ってください。
(「登録方法」P.19参照)
●マスタースマートキーを1本登録した場合は、通常のスマートキーは最大7本までの登録となります。(マスタースマートキーを登録しない場合は、通常のスマートキーは最大8本までの登録となります。)
●ブザーと同様に屋外ユニットと室内ユニットのランプも点灯します。
●②～⑤の各操作が行われてから30秒以内に次の操作が行われない場合は、登録状態を終了します。「ピー」音が鳴り、マスタースマートキー登録は行われません。
(途中でドアを閉めた場合も同様です。)

■登録方法 ※マスタースマートキーとして登録するスマートキーを用意します。

登録手順	詳細図
①ドアを開けて側面のスマート受信器のキャップを外し、スマートキー抹消ボタンをつまようじ・ヘアピンなどの先の細いものを利用して、ブザーが鳴るまで(約2秒間)押します。 ▼ ピッピッピッとブザーが3回鳴る	①スマートキー抹消ボタン(一番上のボタン) キャップ
②ブザーが3回鳴ってから、5秒以内に室内ユニットのボタンを応答があるまで押します。 ▼ ピッとブザーが1回鳴る	室内ユニット ②押続ける
③スマートキーの「UNLOCK」「LOCK」ボタンを同時に応答があるまで押します。 ▼ ピッとブザーが1回鳴る	スマートキー LOCK UNLOCK SMART KEY ③同時に押す
④スマートキーの「UNLOCK」「LOCK」ボタンの片方を応答があるまで押します。 ▼ ピッとブザーが1回鳴る	④押す
⑤スマートキーを屋外ユニットに近づけます。(30cm程度の位置) ▼ ピッとブザーが1回鳴る	屋外ユニット ⑤30cm
⑥スマートキーを屋外ユニットに近づけます。(2〜3cm)	屋外ユニット ⑥約2cm
⑦スマートキーを近づけたまま屋外ユニットのボタンを応答があるまで押します。 ▼ ピッとブザーが1回鳴る ピー音の後にピッ音が1回鳴る	⑦押続ける
登録状態の終了	

※スマートキー登録ボタンを押してブザーが鳴り、一度登録状態になるとその後に登録操作を中断しても登録されている全て(最大8個)のスマートキーが登録抹消になります。
※スマートキーは、キーホルダーなどの金属体とは離した状態で登録してください。
※本製品のスマートキーをお車に登録することはできません。

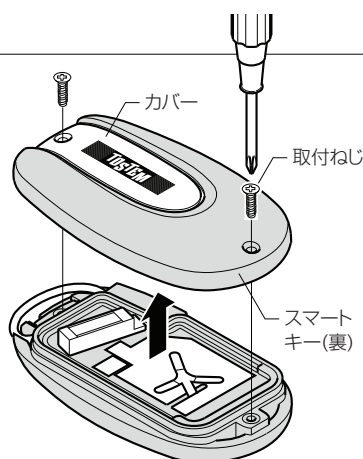
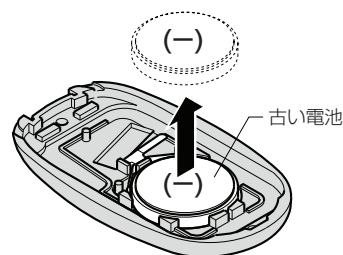
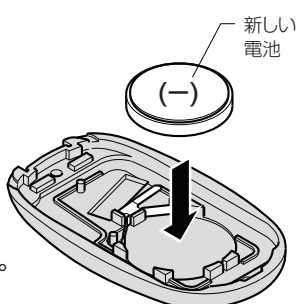
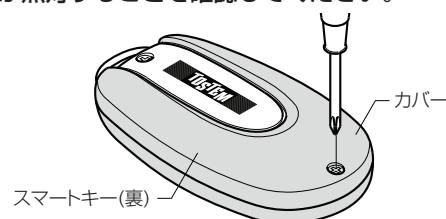
5 電池交換

●スマートキーの電池寿命は、通常のご使用(1日10回程度の玄関の出入り)で約1年です。
スマートキーの作動距離が極端に短くなったり、スマートキーのボタンを押したときのランプの光が暗くなった場合は、直ちに電池を交換してください。
【電池の規格/CR2032(3V)】
※カメラ店・家電販売店などでお買い求めいただけます。又、電池の交換には、市販のプラス精密ドライバーを使用してください。
※工場出荷時の電池は動作確認用のため、寿命が短い場合があります。

アドバイス

●電池交換をした後に、新たに登録操作をする必要はありません。
●普段使用しないスマートキーは、電池の消耗を防ぐため電池を取外した状態で保管することをお勧めします。

■電池交換方法

①ねじ(2本)を取外してカバーを開きます。
※電池および取外した部品は、時にお子さまが飲み込まないように注意してください。

②古い電池を取出します。

③新しい電池の(+)極を下にしてカバーに入れます。
※電池交換時には部品を紛失しないでください。
※電池の(+)(−)極は正しい向きに取付けてください。
※内部にゴミ・油などが付着しないように注意してください。

④カバーを戻し、ねじで取付けます。
※スマートキーのボタンを押したときにランプが点灯することを確認してください。

お願い

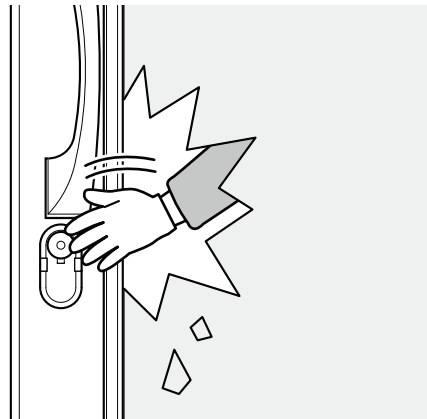
●スマートキーは信号発信器を内蔵している電子部品です。故障の原因になりますので以下の項目をお守りください。
・窓際などの高温になる場所に置かないでください。
・電池の交換方法での手順以外の分解はしないでください。
・無理に曲げたり落としたり、強い衝撃などを与えないでください。
・水に濡らさないでください。
・磁気を帯びたキーホルダーなどを付けないでください。
・テレビ・オーディオなど、磁気を帯びた機器の近くに置かないでください。
・超音波洗浄機などで洗浄しないでください。

セキュリティサムターンについて

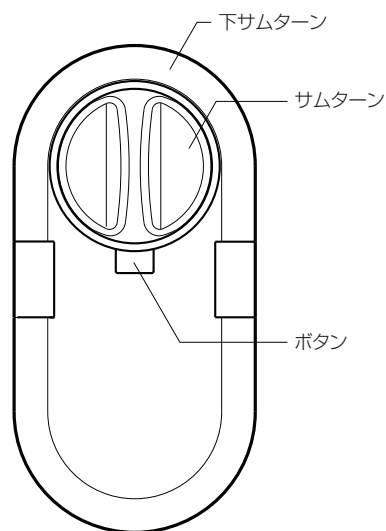
1 機能について

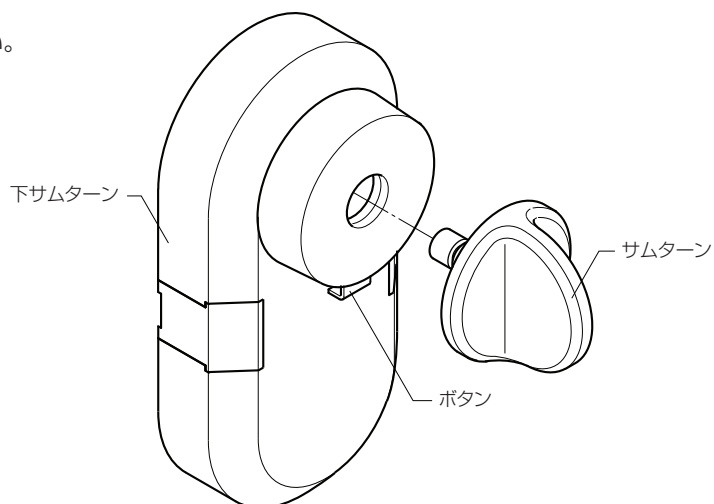
●セキュリティサムターンを取外すと解錠できなくなります。

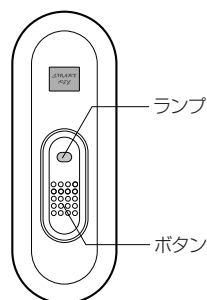
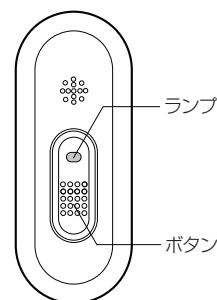
アドバイス

●就寝時や外出時にセキュリティサムターンを外しておくと、ドアのガラスを割られて不審者に浸入される心配がありません。

2 使用方法

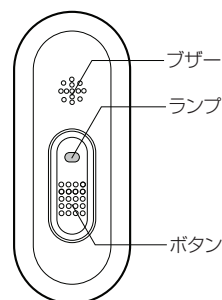
■外し方

●ボタンを押しながらサムターンを引っ張ってください。
※サムターンは、 でも でも外せます。

■取付け方

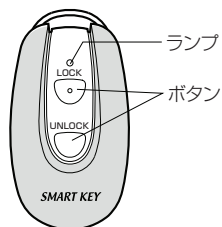
●ボタンを押しながらサムターンを差込んでください。

各種表示について

1 屋外ユニットおよび室内ユニット

ランプ	お知らせ内容	こんなこともあります
消灯している。	ドアが開いています。	●停電中の場合も消灯しています。 ※施錠から3分後に消灯します。
緑色に点灯している。	**施錠されています。** ●施錠されているときに、スマートキーの「LOCK」ボタンが押されたときは、ブザーが「ピッ」と1回鳴ります。	●上サムターンが施錠されていれば、緑色に点灯します。
赤色から緑色に切替わった。	**施錠動作が完了した。** ●ブザーが「ピッ」と1回鳴ります。	●上サムターン、下サムターンの順で施解錠されますので多少時間がかかることがあります。
赤色に点灯している。	**解錠されています。** ●解錠されているときに、スマートキーの「UNLOCK」ボタンが押されたときは、ブザーが「ピッピッ」と2回鳴ります。	●施錠状態が完全でないときにも赤色に点灯することがあります。
緑色から赤色に切替わった。	**解錠動作が完了した。** ●ブザーが「ピッピッ」と2回鳴ります。	●上サムターン、下サムターンの順で施解錠されますので多少時間がかかることがあります。
赤色に点灯し、約5秒後に1回消灯する。(繰返し)	**解錠されています。**	●スマート機能での自動施錠が行われない状態をお知らせしています。 次の場合に、この標示を行います。 ①カギ( )又はサムターンにより解錠した。 ②停電からの復帰時に解錠されていた。
緑色に点灯し、約5秒後に1回消灯する。(繰返し)	**施錠されています。**	●スマート機能での解錠が働かない状態をお知らせしています。 ①停電からの復帰時に施錠されていた場合、この表示を行います。
赤色(又は緑色)で約1秒間隔の点滅を繰返している。	**施錠又は解錠動作が完了しなかった。** ●点滅開始時にブザーが「ピー」と約3秒間連続でなります。	●枠やドアの取付け(建付け)の不具合で電動による施錠/解錠動作が正常に機能していないと思われます。ドアの施工業者又は販売店にご相談ください。

2 室内ユニット

●室内ユニット

ブザー	お知らせ内容	こんなこともあります
「ピッピッピッ」と3回鳴る。	ドアが解錠状態のまま。又は、スマートキーが玄関ドア近辺に置き忘れています。	●5分間ドアが解錠されている場合や、30秒間スマートキーが玄関ドア近くに置き忘れているときにブザーが3回鳴ります。スマートキーは正しく保管してください。(「スマートキーの保管方法」P.17参照)
「ピー」と約3秒間連続で鳴る。(屋外および室内ユニットのランプが消灯しているとき)	ドアが開いたままでスマートキーのボタンが押されました。	●ドアを閉めてください。ドアを閉めても同じ表示がされる場合は、枠やドアの取付け(建付け)の不具合が考えられます。販売店にご相談ください。
「ピー」と約3秒間連続で鳴る。(屋外および室内ユニットのランプが点灯しているとき) ※30秒間隔で鳴ります。	他のスマートキーが玄関近辺に置き忘れてある状態で、スマートキーのボタンが押されました。	●他のスマートキーを正しく保管してください。(「スマートキーの保管方法」P.17参照)

3 スマートキー

●スマートキー

ランプ	お知らせ内容	こんなこともあります
ボタンを押すと点滅する。	スマートキーから電波が発信されています。	●ランプが暗い場合は、電池の消耗が考えられます。電池を交換してください。(「電池交換」P.20参照)
ボタンを押しても点滅しない。	スマートキーの電池の消耗又は故障が考えられます。	●電池を交換してください。それでもランプが点滅しない場合は、販売店にご相談ください。
玄関ドア近くに持っていくと自動で点滅する。	スマートキーが屋外および室内ユニットと通信を行っています。	●スマートキーを保管する場合は、ランプが点滅しないことを確認した場所としてください。(「スマートキーの保管方法」P.17参照)

故障とお考えになる前に

電動によるドアの施錠／解錠が正常に作動しなくなったときは、室内操作盤の電源ランプが点灯していることを確認後、次の手順にしたがってお調べいただき、それでも作動しない場合は、お求めの販売店にご相談ください。

■はじめに確認していただきたいこと

■スマート機能による施錠／解錠ができないとき………

原　因	対　策
ドアが開いている。	ドアを閉じてください。
スマート機能作動範囲にスマートキーがある状態で他の方法で施錠した	スマート機能より他の機能による操作が常に優先されます。 一度、ドアから約2.5m以上離れてください。
スマート機能作動範囲にスマートキーがある状態で他の方法で解錠した	スマート機能より他の機能による操作が常に優先されます。 ドアを一度開けてください。
サムターンにより解錠した。	一度、スマート機能以外の操作でドアの施錠をしてください。
他の登録されているスマートキーがドア付近にある。	他のスマートキーを遠ざけてください。
スマートキーの登録がされていない。	登録をしてください。
停電後、停電が復旧した。	一度、スマート機能以外の操作でドアの施錠／解錠をしてください。
スマートキーの電池が消耗した。	スマートキーの電池を交換してください。
周囲温度が0℃以下、又は50℃以上である。	手動で施錠／解錠をしてください。

■リモコン機能による施錠／解錠ができないとき………

原　因	対　策
ドアが開いている。	ドアを閉じてください。
他のスマートキーと同時にボタン操作をした。	1台づつ操作してください。
スマートキーの登録がされていない。	登録をしてください。
スマートキーの電池が消耗した。	スマートキーの電池を交換してください。
周囲温度が0℃以下、又は50℃以上である。	手動で施錠／解錠をしてください。

■電池切れの操作による施錠／解錠ができないとき………

原　因	対　策
ドアが開いている。	ドアを閉じてください。
スマートキーを屋外ユニットに十分近づけていない。	屋外ユニットに近づけてください。
操作するスマートキーの近くに他のスマートキーがある。	他のスマートキーを遠ざけてください。
操作するスマートキーの近くに金属のキーホルダやリングなどがある	金属体をスマートキーから遠ざけてください。
スマートキーの登録がされていない。	登録をしてください。
周囲温度が0℃以下、又は50℃以上である。	手動で施錠／解錠をしてください。

■室内操作機能による施錠／解錠ができないとき………

原　因	対　策
ドアが開いている。	ドアを閉じてください。
周囲温度が0℃以下、又は50℃以上である。	手動で施錠／解錠をしてください。

■車両用スマートキーによる施錠／解錠ができないとき………

原　因	対　策
車両用スマートキーのみ機能しない。	車両用スマートキーの一時使用停止機能を解除してください。
車両用スマートキーの登録がされていない。	登録をしてください。

■詳細に確認していただきたいこと

■施錠ができないとき………

原　因	対　策
●電動でのサムターン動作で施錠しようとしたが、サムターンから異音がしたあとブザーが約3秒間鳴った。 ●屋外ユニットおよび室内ユニットのランプが赤色又は緑色で点滅している。	電動でのサムターン動作は通常約2秒間で完了しますが、3秒間動作させても完了しなかったことをお知らせしています。 原因として次のことが考えられます。 ①ドアと枠の間に異物が挟まり、完全に閉じていない。 ②ストライクの穴に異物が詰まっている。 ③ドア・枠の建付けが悪くなり、ドアが完全に閉まらない。 ④ストライクの取付け位置が正しくない。 ※①および②の場合は、異物を取除いて、もう一度施錠してください。 ※③および④の場合は、施工業者にご依頼の上、不具合部位を修正してください。 なお、現象の発生原因を改善しないままに使用を継続されますと、サムターン破損の原因となります。
●解錠後、屋外へ出るか又は室内に入った後、ドアを閉めたが自動では施錠されない。 ●屋外ユニットおよび室内ユニットのランプが赤色で点灯し、約5秒後に1回消灯する。	スマート機能以外の方法で施錠してください。 (「スマート機能以外の操作方法」P.9～P.13参照) **■サムターン・カギ(🔑)で解錠された場合** サムターン・カギ(🔑)で解錠しますと、解錠直後からこの状態になります。
●スマート機能により解錠後、屋外へ出るか又は室内に入った後、ドアから離れたが自動では施錠されない。 ●屋外ユニットおよび室内ユニットのランプは赤色で点灯している。 ●スマートキーのランプが約1.5秒間隔で点滅する。	スマートキーがスマート機能の動作範囲内にあるため自動施錠されません。 もう少しドアから離れてみてください。 なお、スマート機能の動作範囲内でも、屋外ユニットのボタン・リモコン機能・サムターン・カギ(🔑)により施錠できます。
●電動でのサムターン動作による解錠後、屋外へ出るか又は室内に入った後、ドアから離れたが自動では施錠されない。 ●屋外ユニットおよび室内ユニットのランプは赤色で点灯している。 ●スマートキーのランプが10秒以上点滅していない。	他のスマートキーを持った人がドア付近にいるか、又はドア付近に他のスマートキーが放置されていることが考えられます。 ドア付近にはスマートキーを絶対に放置しないでください。 電波環境の変化により、閉出されることがあります。
●電動でのサムターン動作で解錠後、屋外へ出て屋外ユニットのボタンを押したが施錠されない。 ●屋外ユニットおよび室内ユニットのランプが赤色で点灯、又は約5秒間に1回消灯する。 ●スマートキーのランプが10秒以上点滅していない。	他のスマートキーを持った人がドア付近(室内側)にいるか、又はドア付近(室内側)に他のスマートキーが放置されていることが考えられます。 室内のスマート機能動作範囲内にスマートキーがあるときは、締出し防止のため屋外ユニットのボタンを押しても施錠されない場合があります。
●解錠後、屋外へ出るか又は室内に入った後、スマートキーの「LOCK」ボタンを押したが、施錠せずにブザーが約3秒鳴った。 ●屋外ユニットおよび室内ユニットのランプが赤色で点灯、又は約5秒間に1回消灯する。 ●スマートキーのランプが10秒以上点滅していない。	他のスマートキーを持った人がドア付近(室内側)にいるか、又はドア付近に他のスマートキーが放置されていることが考えられます。 スマート機能動作範囲内に他のスマートキーがあるときは、リモコン機能による施錠はできません。

■施錠／解錠ともできないとき………

原　因	対　策
●車両用スマートキーでのみ施錠／解錠ができない。 ●スマートキーのボタンを押すとランプは点滅する。	車両用スマートキーが使用禁止となっているか、又は登録抹消されていることが考えられます。 次の手順で確認してください。 ①ドアを開けて室内ユニットのボタンを3秒以上押します。 ②屋外ユニットおよび室内ユニットのランプが緑色で1回点滅したときは、使用禁止から許可に戻ったことを表しているので、これが原因です。 ③屋外ユニットおよび室内ユニットのランプが全く点滅しないときは、車両用スマートキーが登録抹消されています。再登録してください。 上記②③のいずれにも当たらないときは、販売店までお問い合わせください。
●一度登録を行った全てのスマートキーで施錠／解錠ができない。 ●スマートキーのボタンを押すとランプは点滅する。	誤って、又は不正にスマートキーの登録操作を行った可能性がありますので、再度全てのスマートキーを再登録してください。
●電動でのサムターン動作で施錠／解錠できない。 ●スマートキーのボタンを押すとブザー音が、約3秒間鳴った。 ●屋外ユニットおよび室内ユニットのランプが消灯している。	ドアが開いているかドアと枠との間に異物が挟まり、完全に閉まっていません。異物が挟まっているときは、取除いた後にドアを閉め、もう一度操作してください。
●スマート機能およびリモコン機能による施錠／解錠ができない。 ●電池レス機能による施錠・解錠はできる。 ●屋外ユニットおよび室内ユニットのランプは点灯又は点滅している。 ●スマートキーのボタンを押したときにスマートキーのランプが点滅しない。	スマートキーのバッテリーが消耗しています。 スマートキーのバッテリー(電池)を新しいものに交換してください。 電池の規格は、「CR2032(3V)」です。 カメラ店・家電販売店等でお買い求めください。なお、電池の交換によるスマートキーの再登録は必要ありません。
●電池レス機能でのみ施錠／解錠ができない。 ●屋外ユニットおよび室内ユニットのランプが、点灯又は点滅している。	次の原因が考えられます。 ①スマートキーの近くに金属製のキーホルダやリングなどがある。 ➡金属製のものをスマートキーから遠ざけて、もう一度操作してください。 ②屋外ユニットのボタンを早く離している。 ➡施錠／解錠が完了するまでボタンを押続けてください。 ③スマートキーの位置がよくない。 ➡屋外ユニットのボタンを押したまま、屋外ユニットの右側上半分を中心として、上下・前後・左右にスマートキーをゆっくり動かしてください。

■解錠ができないとき………

原　因	対　策
●電動でのサムターン動作で解錠しようとしたが、サムターンから異音がした後ブザーが約3秒間鳴った。 ●屋外ユニットおよび室内ユニットのランプが赤色又は緑色で点滅している。	電動でのサムターン動作は通常約2秒間で完了しますが、3秒間動作させても完了しなかったことをお知らせしています。 ドアの開く方向に力が加わりますと、電動でのサムターンの動作が防げられます。動作が完了するまでは、ノブを引いたりドアにもたれたりしないでください。 上記の状態でもう一度解錠してください。 なおこの状態が繰返し発生しますと、サムターン破損の原因となります。
●スマートキーを持った状態でスマート機能以外の方法で施錠した後、スマート機能による解錠ができない。 ●屋外ユニットおよび室内ユニットのランプが緑色で点灯している。 ●スマートキーのランプが約1.5秒間隔で点滅している。	スマート機能の動作範囲内で施錠した後は、一度スマート機能の作動範囲外へ出て3秒以上経過するまで、スマート機能による解錠はできません。
●スマート機能による解錠ができない。 ●屋外ユニットおよび室内ユニットのランプが緑色で点灯し、約5秒間に1回消灯する。	施錠状態で停電などによりシステムがいったん停止し、その後復旧したことをお知らせしています。 この場合は、スマート機能による解錠はできません。 スマート機能以外の方法で一度解錠すると、スマート機能を再開します。 又、サムターン・カギ()で解錠した後、さらに施錠してもスマート機能を再開します。

仕　様

定　格		
●スマートキー	電　　源	ボタン型リチウム電池3V　(CR2032)
	電池寿命	1年　(1日10回の施錠／解錠操作)
	鍵違い数	2億6000万
	電波種別	微弱電波　(許可申請不要)
	作動距離	スマート機能／約40～80cm　(電波環境による)
		リモコン機能／約3m　(電波環境による)
		電池切れ操作機能／2cm以下
	動作温度	0℃～50℃
	保存温度	−20℃～60℃
●スマート受信機	電源電圧	12V
	電源電圧範囲	9～13V
	消費電力	待受時　約200mA／最大　約800mA
	使用周囲温度範囲	−15℃～60℃
	使用周囲湿度範囲	20～90%RH
	スマートキー最大登録鍵数	8個
	登録・抹消方法	一括
	受信応答時間	スマート機能／通常約1.5秒　最大約4.5秒(登録本数、電波環境により変化)
		リモコン機能／約1.5秒　(登録本数、電波環境により変化)
		電池切れ操作／約1.5秒　(登録本数、電波環境により変化)
	使用範囲	一般家庭
●屋外ユニット	使用周囲温度範囲	−15℃～60℃
	使用周囲湿度範囲	20～90%RH
	使用範囲	一般家庭
●室内ユニット	使用周囲温度範囲	−10℃～50℃
	使用周囲湿度範囲	20～90%RH
	使用範囲	一般家庭
●室内操作盤	電源電圧	AC100V50／60Hz
	消費電力	10.8W(最大)
	配線数	通達距離
		室内操作盤／スマート受信機　(10線0.3mm線で40mまで)
		室内操作盤／増設スイッチ　　(5線0.3mm線で40mまで)
	色調・本体	ミルキーホワイト
	使用周囲温度範囲	−10℃～50℃
	使用周囲湿度範囲	20～90%RH
	使用範囲	一般家庭
別途有償･選択品		
●増設スイッチ	色　　調	ミルキーホワイト
	使用周囲温度範囲	−10℃～50℃
	使用周囲湿度範囲	20～90%RH
	使用範囲	一般家庭
	設置可能台数	2台

※商品改良のため、予告なしに仕様の変更を行うことがありますのでご了承ください。

アフターメンテナンスについて

修理を依頼される前に

点検および修理を依頼される前に、取扱い説明書の**「■故障とお考えになる前に」**をご確認ください。

保証について

保証期間中は、保証の規程にしたがって修理をさせていただきます。
保証期間中でも有料になる場合がありますので**「■商品保証について」**の内容をよくご確認ください。

保証期間を過ぎている場合は、ご希望により有料で修理をさせていただきます。修理用部品の保有期間が過ぎている場合は、修理ができないこともあります。

修理を依頼されるときは

点検および修理を依頼される前に、各商品の『**取扱い説明書**』をもう一度ご確認の上、それでも故障が直らない場合やご不明な点がある場合は、商品をお求めの施工店、工務店、 販売店又はLIXIL修理受付センターにご連絡ください。その際、下記のことをご連絡ください。

①ご住所・お名前・電話番号
②商品名・品番
③ご購入日又はご入居日
※分譲住宅（建売）、分譲マンションは建設業者から売主への引渡し日となります。
④故障又は異常の内容
⑤訪問ご希望日

個人情報保護について

当社は、当社取扱商品のユーザーさま及び流通業者さま等の個人情報を商品納入にあたって取得し、将来にわたる品質保証、メンテナンス、その他当社プライバシーポリシーに記載の目的のために利用させていただきます。個人情報の取扱いについての詳細は、当社オフィシャルサイトの「プライバシーポリシー」をご覧ください。

点検および修理の依頼先

・お求めの取扱い店
・製品に表示している連絡先
・LIXIL修理受付センター　フリーダイヤル 0120-4134-33

点検および修理料金のしくみ

修理料金は技術料・部品代・出張料などで構成されています。
技術料は、点検および故障個所の修理および部品交換・調整などの作業にかかる費用です。
部品代は、修理に使用した部品代です。
出張料は、修理士を派遣する場合の費用です。なお修理により交換した部品・製品は、特段のお申し出がない場合は当社にて引き取らせていただきます。

修理用部品の保有期間

この商品の修理用部品（機能を維持するために必要な部品・代替品含む）の最低保有期間は、製造終了後10年です。
※機器類など専用の取扱い説明書があるものは除きます。添付の取扱い説明書をご確認ください。

キッチン、洗面化粧台、室内建具などの扉・引出しなどの面材については、販売終了後2年としております。2年経過後は、新シリーズの面材を供給させていただきます。ただし2年に満たない場合でも、面材の供給が難しい場合は、新シリーズの類似面材を供給させていただくこともありますのでご了承ください。

交換用部品について

お客様ご自身でお取替えいただける部品については、ホームページよりご注文いただけます。
リクシルパーツショップ　http://partsshop.lixil.co.jp/shop/

掲載のない部品につきましては、お求めの取扱い店又は当社お客さま相談センター　フリーダイヤル 0120-126-001にご連絡ください。

商品保証について

本書は、ここに記載の保証期間、保証内容の範囲において無料修理を行うことをお約束するものです。保証期間中、商品に故障、損傷などの不具合（以下「不具合」といいます）が発生した場合には、お取り扱いの施工店、工務店、販売店又はLIXIL修理受付センターにご相談ください。

■ 対象商品　サッシ･ドア商品

■ 保証期間　施工者よりの引き渡し日（注1･注2）から2年間（電装部品については1年間）

注1）改修工事の場合は、改修部分の工事完了の日とします。

注2）分譲住宅（建売住宅）･分譲マンションの場合は、建築主様への引き渡し日とします。

※ただし、「住宅の品質確保の促進等に関する法律」第2条第1項及び第2項に規定する「新築住宅」に取付けられた商品（同法第94条第1項に定める「雨水の浸入を防止する部分」として同法施行令第5条第2項に該当する部分に限る）からの雨水浸入については10年間とします。

■ 保証内容　取扱説明書、本体ラベル又はその他の注意書きに基づく適正なご使用状態で、保証期間内に商品そのものに不具合が発生した場合には、下記に例示する免責事項に該当する場合を除き無料修理いたします。

なお、強風雨時に、サッシ下枠に雨水がたまることがありますが、これは商品上の特性であり不具合ではありません。

不具合といえる雨水浸入は、サッシ下枠を越えて雨水が流れ出たり、あふれ出たりすることです。

■ 免責事項　保証期間内でも、次の様な場合には有料修理となります。

①当社の手配によらない加工、組立て、施工、管理、メンテナンスなどに起因する不具合
（例えば、海砂や急結剤を使用したモルタルによる腐食。中性洗剤以外のクリーニング剤を使用したことによる変色や腐食。工事中の養生不良に起因する変色や腐食など）

②お客様の指図による、正規仕様でない特別な仕様にて製作した部分に起因する不具合
（例えば、サッシ･ドアの防犯性能、使い勝手、操作性の低下など）

③表示された商品の性能を超えた性能を必要とする場所に取付けられた場合の不具合

④建築躯体の変形など商品以外の不具合に起因する商品の不具合

⑤商品又は部品の経年変化（使用に伴う消耗、摩耗など）や経年劣化（樹脂部品の変質、変色など）又はこれらに伴うさび、かびなどその他類似の不具合

⑥商品周辺の自然環境、住環境などに起因する結露、腐食又はその他の不具合
（例えば、塩害による腐食。大気中の砂塵、煤煙、各種金属粉、亜硫酸ガス、アンモニア、車の排気ガスなどが付着して起きる腐食。ガラスの熱割れ。強化ガラスの自然破損。異常な高温･低温･多湿による不具合など）

⑦商品又は部品の材料特性に伴う現象
（例えば木製品の反り、干割れ、色あせ、木目違い、ふし抜け、樹液のにじみ出しなど）

⑧天災その他の不可抗力
（例えば、暴風、豪雨、高潮、地震、落雷、洪水、地盤沈下、火災など）による不具合又はこれらによって商品の性能を超える事態が発生した場合の不具合

⑨施工当時実用化されていた技術、知識では予測することが不可能な現象又はこれが原因で生じた不具合

⑩犬、猫、鳥、鼠などの小動物に起因する不具合

⑪引き渡し後の操作誤り、調整不備又は適切な維持管理を行わなかったことによる不具合
（例えば、クレセント･錠などの部品が、使用中にがたついたり異音などが発生し、異常が生じたまま使用し続けたことが原因で発生した傷･破損などの不具合）

⑫お客様自身の組立て、取付け、修理、改造（必要部品の取外しを含む）に起因する不具合

⑬本来の使用目的以外の用途に使用された場合の不具合又は使用目的と異なる使用方法による場合の不具合

⑭犯罪などの不法な行為に起因する破損や不具合

＊保証期間経過後の修理、交換などは有料とさせていただきます。

＊本書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お取り扱いの施工店、工務店、販売店又はLIXIL修理受付センターにお問い合わせください。

2012年2月

LIXIL
Link to Good Living

私たちは、優れた製品とサービスを通じて、
豊かで快適な住生活の未来を創造する住まいと暮らしの「総合住生活企業」です。

TOSTEM

玄関スマートキーシステム　取扱い説明書

株式会社 LIXIL

会社や商品についての情報のご確認は、LIXILオフィシャルサイトまで

http://www.lixil.co.jp/

※ショールームの所在地、カタログの閲覧・請求、図面・CADデータなどの各種情報は、上記オフィシャルサイトから
ご確認ください。

商品についてのお問い合わせ・部品のご購入は、お客さま相談センターまで
受付時間/月～金 9:00～18:00（祝日、年末年始、夏期休暇等を除く）

TEL. **0120-126-001**　FAX.**03-3638-8447**

●旭トステム外装株式会社のサイディング材に関する商品相談は
旭トステム外装（株）サービスデスクナビダイヤル　TEL.0570-001-117

修理のご依頼は、LIXIL修理受付センターまで
受付時間/月～金 9:00～18:00（祝日、年末年始、夏期休暇等を除く）

TEL. **0120-4134-33**　FAX.**0120-4134-36**

http://www.lixil.co.jp/support/

安全に関するご注意
ご使用の前に「取扱説明書」をよくご覧の上、正しくお使いください。また、取付設置工事は「取付設置説明書・施工説明書」に従ってください。いずれの場合も、取り扱いを誤ると事故や故障の原因となります。

個人情報保護について
当社は、当社取扱商品のユーザーさま及び流通業者さま等の個人情報を商品納入にあたって取得し、将来にわたる品質保証、メンテナンス、その他当社プライバシーポリシーに記載の目的のために利用させていただきます。個人情報の取り扱いについての詳細は、当社オフィシャルサイトの「プライバシーポリシー」をご覧ください。

●商品改良のため、予告なしに仕様の変更を行うことがありますのでご了承ください。

取説番号	MAH-513F	事業所コード	ZZB2	2013.2.1 発行